



前進しよう・向上しよう・飛躍しよう

令和元年度 第165回 東信高等学校体育大会テニス競技 実施要項

- 期 日 令和元年5月17日(金)～19日(日)〔予備日20日(月)〕
- 会 場 男子：17日 佐久市臼田運動公園、 18～19日 上田古戦場公園テニスコート
〔予備日20日(月)〕
- 女子：17～19日 佐久市臼田運動公園テニスコート 〔予備日20日(月)〕
- 競技日程 17日男女団体戦(臼田)、18日個人戦シングルス(各会場)、19日個人戦ダブルス(各会場)
- 受 付 8時～8時10分
- 開 会 式 17日(金) 8時40分予定(各会場)
18日(土)、19日(日) 8時30分より選手ミーティング後、競技開始(各会場)
※ 監督連絡会：3日間とも8時15分予定(各会場)
- 主 催 東信高等学校体育連盟
- 後 援 上田市教育委員会 佐久市教育委員会
- 主 管 東信高等学校体育連盟テニス専門部
- 大会長 宮坂雅昭(軽井沢高等学校長)
- 競技役員
- | | | | |
|--------------|-----------|------------|------------|
| トーナメントディレクター | 猿谷大和(野沢北) | | |
| レフェリー | 正村真一(上田西) | | |
| アシスタントレフェリー | 菊池文明(野沢北) | | |
| 競技委員 | 総務 | 宮尾秀彦(佐久平) | 正村真一(上田西) |
| | | 竹内弘(佐久平) | 村山美耶子(染谷丘) |
| | 救護 | 岩下智昭(佐久長聖) | 村山美耶子(染谷丘) |
- 補 助 員 男子：野沢北(5名)、上田染谷丘(2名)、佐久平(5名)
女子：上田西(5名)、上田染谷丘(3名)、野沢北(2名)
※ 補助員は7時45分までに集合
※ 本部補助員(男子：野沢北、上田西、上田 女子：上田、上田西、)

I 競技方法

- (1) 組み合わせは、昨年度の新人戦・秋季選手権・長野県ジュニアシード基準表などを参考に決定した。
- (2) 団体戦はトーナメント戦を行う。試合方法は、1セットマッチで、6-6となった場合は、12ポイントタイブレイクとする。
初戦については3対戦すべてを行う。以降は勝敗が決定し次第、ポイントで打ち切りとする。
- (3) 団体戦はダブルス1組、シングルス2本でチームを編成する。
- (4) 団体戦の1チームは、シングルスの実力順位にNo.1からNo.5まで5人を登録し、ダブルスは5人中任意に1組をつくり、シングルスは残りの3人中どの2人を出しても良いが、登録の順にしたがってS1、S2を決め、S1同士、S2同士が対戦する。
- (5) 個人戦シングルス・ダブルスの試合方法は、1セットマッチで、6-6となった場合は、12ポイントタイブレイクとする。ただし、天候等の状況により変更する場合がある。
- (6) 試合球はウィルソン（男女:エクストラデューティー）を使用する（専門部で用意）。
敗者校又は敗者が、セットボールを缶ごと持ち帰る。
- (7) 試合は、1日目は男女とも臼田総合運動公園で団体戦、2日目、3日目は男子が古戦場公園、女子が臼田総合運動公園において個人戦シングルス、及び個人戦ダブルス。
2日目に個人戦ダブルスを行う可能性がある。ただし、天候や試合の進行状況等により変更する場合がある。
団体戦は1位から4位、個人戦シングルスとダブルスは1位から8位までの順位をつける。

II 審判

- (1) 団体戦は、初戦のみ本部で指示するが、それ以降は敗者校が審判を行う。
- (2) 個人戦は、各コートでの初戦のみ本部で指示し、それ以降はそのコートの敗者が審判する。
- (3) 主審・副審で行うことを原則とするが、主審のみでも可とする。

III 表彰・上位大会

- (1) 団体戦、個人戦とも3位まで表彰状を与える。表彰式はすべての種目が終了している場合は、19日（日）に行う予定。なお団体戦は上位4チーム、個人戦シングルスとダブルスは上位8名（8組）が県大会（5/31（金）～6/2（日）〔予備6/3（月）〕長野市南長野運動公園）への出場権を得る。
- (2) 県大会への出場を決めた選手は、県大会参加料（1人1000円）は、今大会終了時に各校男女別にまとめて、本部まで提出のこと。〔その際、監督・出場者（順位）の確認がある〕

IV その他

- (1) ボール代1缶（600円）×団体戦3組+個人戦シングルス数+個人戦ダブルスパア数の合計数を、大会初日の受付時に各校まとめて本部まで提出すること。
- (2) 服装はテニスウェア（テニスウェアであればTシャツタイプも可能・ショーツは膝の隠れないもの・ウォームアップについても規定のもの）とする。茶髪、ピアスなどは禁止とし、出場停止もありうる。
- (3) 団体戦の場合のみ、監督または団体戦登録選手がベンチに入ることができる。
- (4) ボールパーソンは自校選手が出場するシングルスにおいて、1人ずつつけることを原則とする。
- (5) その他、日本テニス協会のルールに準じて行う。
- (6) 敷地内でのボールを使用した練習はしないこと。
- (7) 体育施設使用については、使用上の注意を守ると共に、飲食等は所定の場所とし、ゴミは必ず持ちかえる（途中で捨てないこと）とともに、各校で施設敷地内の美化に努めること。
- (8) 前回大会の優勝校は、優勝カップを持参すること。
- (9) 選手は任意保険に加入すること。また、感染症対策を充分に行うこと。
- (10) 試合は最大19:00まで行うので、帰りが遅くなる旨を保護者に連絡しておくこと。